

令和6年第3回加西市教育委員会会議録

- | | | | |
|---|------|--------------|---------|
| 1 | 開会日時 | 令和6年3月27日(水) | 14時00分 |
| 2 | 閉会日時 | 同日 | 15時03分 |
| 3 | 開催場所 | 市役所4階 入札室(大) | |
| 4 | 出席者 | 教 育 長 | 菅 野 恭 介 |
| | | 委 員 | 沼 澤 郁 美 |
| | | 委 員 | 楠 田 初 美 |
| | | 委 員 | 中 川 和 之 |
| | | 委 員 | 深 田 英 世 |

5 上記出席者及び傍聴人を除き、会議に出席した者の氏名

教育部長	千 石 剛
市参事(学校再編担当)	伊 藤 勝
教育総務課長	中 井 孝 浩
学校教育課長	小 坂 卓 司
こども未来課長	阿 木 博 信
生涯学習課長兼市史文化財係長	北 島 悦 乃
総合教育センター所長	工 藤 憲 人
図書館長	伊 藤 陽 子
教育総務課長補佐兼総務係長	松 田 ちあき
教育総務課(学校再編推進員)	吉 村 靖

地方教育行政組織及び運営に関する法律第14条第3項に定める定足数に達していることを確認し、議事に移ります。

6 付議事項

- | | |
|-------|--|
| 議案第5号 | 加西市青少年育成ログハウスの設置及び管理に関する規則を廃止する規則の制定について |
| 議案第6号 | 社会教育推進員の委嘱について |
| 議案第7号 | 学校医等の委嘱について |
| 議案第8号 | 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について |
| 議案第9号 | 加西市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について |

て

議案第10号 加西市教育委員会事務局及び学校その他の教育機関の職員の人事異動内示について

7 議題となった動議を提出した者の氏名

教育長より、本日の議案第10号は人事案件であるため、加西市教育委員会会議規則第15条第1項のただし書の規定に基づき非公開とすることを諮り、出席者（5名）の全会一致で承認を得ました。

会議の進行上、先に報告事項を行い、議案第10号は休憩を挟んだ後に非公開で審議しました。

8 質問及び討議の内容

議案第5号 加西市青少年育成ログハウスの設置及び管理に関する規則を廃止する規則の制定について

（総合教育センター所長の説明）令和6年3月の加西市定例議会において、加西市立地区集会施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例が制定され、平成13年4月から設置活用されてきた加西市青少年育成ログハウスは、当該施設の現在の利用状況や地域要望を鑑み、市民の地域社会における相互の親睦と文化活動の増進に寄与するための地区集会施設に用途を変更するとともに、名称を下里コミュニティセンターに改めることになりました。当該改正に伴い加西市青少年育成ログハウスの設置及び管理に関する条例も廃止されますので、あわせて規則についても廃止するものです。当該規則を廃止する規則の制定について、ご審議のほどよろしく願いいたします。

教育委員の質問と教育部長の回答

- ・この下里コミュニティセンターというのは、賀茂地区で言ったら賀茂会館みたいなものですか。また意図は違うのですか。

（回答）一応、現状の事業形態はベルデしもさとの公会堂的役割と下里地区のふるさと創造会議の利用などに供されているのが現状です。その現状を踏まえると今の条例と現実の利用がそぐわないということで、今回の条例改正がされましたが、それに伴っての規則改正とご理解ください。現時点においての主な利用者は地域住民の方々というところかと思えます。

- ・青少年育成ログハウスというのはどちらにあるのでしょうか。
 (回答) 市の開発したベルデしもさとという住宅団地に私立の善防こども園があるのですが、その横の公園の一角にあります。かつて夢っ子ハウスという取組で設置したログハウスです。
- ・何に使われているのですか。
 (回答) 当初は夢っ子ハウスという名称で、伊東電機さんなどの協力も得ながら地域住民の活動の拠点として活用されていたものです。その方々も年齢とともに活動が縮小されてきたということで、今回の改正になっています。
- ・私が知っている限りではベルデしもさとができる前に、かつての下里小学校の跡に教育研修所があり、そのグラウンドの一角に夢っ子ハウスが建てられました。子どもたちの体験活動などに活用していたのですが、どんどん需要が減ってきたということもあり、その土地がベルデしもさととして再開発され今に至っているようです。

議案第6号 社会教育推進員の委嘱について

(生涯学習課長の説明) 社会教育推進員設置要綱第3条及び第4条の規定により、社会教育推進員に次の者を委嘱したいので委員会の議決を求めます。各区長または自治会長から1, 2名を推薦していただき、その推薦をされた総数166名の方々を委嘱いたします。任期は令和6年4月1日から令和7年3月31日までの1年間でございます。

教育委員の質問と生涯学習課長の回答

- ・他の地区は分からないのですが、自分の地区のことでお聞きします。泉校区広原町はそんなに大きくない小さい町ですが、ここにお二人も推進員がおられるというのはどのような理由でしょうか。
 (回答) 何名推薦いただくかは市からお願いしているものではございません。広原町の中で推進員の役割や人数を決めておられ、2名推薦いただいたと理解しております。
- ・広原町はそこに長く住んでおられるというわけではなく、外から入ってこられた住宅が幾らかあるので、そういう理由で2名選ばれていたのかとも考えますが、それは分からないですね。
 (回答) はい。理由までは分かりません。

議案第7号 学校医等の委嘱について

(こども未来課長の説明) 学校保健安全法第23条の規定により、加西市立認定こども園の学校医等に次の者を委嘱したいので委員会の議決を求めます。任期は令和6年4月1日から令和7年3月31日までです。委嘱する者は下の表のとおりです。加西こども園の園医が八木隆三郎先生から常石秀市先生に代わっており、この点が前年度からの変更点です。

議案第8号 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について

(学校教育課長の説明) 先ほどのこども未来課の議題と同様、学校保健安全法第23条の規定により、加西市立学校の学校医、学校歯科医、学校薬剤師に次の者を委嘱したいので委員会の議決を求めます。令和6年度の各学校の学校医、学校歯科医、学校薬剤師については、それぞれ加西市医師会、歯科医師会、薬剤師会から推薦を受け記載のとおり委嘱したいと考えております。令和6年度の学校医と学校歯科医には変更点はありません。学校薬剤師においては、日吉小の北井博章先生、北条中学校の正本和久先生に変更となります。なお北井先生は今年度から新しく学校薬剤師とされます。

議案第9号 加西市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について

(教育総務課長の説明) 昨年12月に発表いたしました学校再編方針に基づきまして学校再編を進めるに当たり、令和6年4月から教育委員会に新たに学校再編室を設けるため、教育委員会事務局の組織規則の改正をするものでございます。

教育委員の意見

- ・意見というより私は賛成です。学校再編が本格化してくる中、専門室を設けて本当に頑張っていたいただきたいと思います。よろしく申し上げます。

9 議決事項

議案第5号 加西市青少年育成ログハウスの設置及び管理に関する規則を廃止する規則の制定について

原案どおり可決

議案第6号 社会教育推進員の委嘱について

原案どおり可決

議案第7号 学校医等の委嘱について

原案どおり可決

議案第8号 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について

原案どおり可決

議案第9号 加西市教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について

原案どおり可決

10 報告事項

教育長

まず、2月28日に総合教育センターの運営委員会を行っております。出席委員さんから貴重な意見をいただきました。総合教育センターは教育現場で起こる生徒指導、不登校、発達支援などの様々な課題、青少年育成や補導に関する組織との連携、教員の研修など多様な業務を行っております。限られた人員でいかにこれらをブラッシュアップしていくのか整理していく必要があると思っております。

3月1日のさわやか市民賞の表彰式では5人と1校が表彰されました。宇仁小1年生の鷹取さんは交通機動隊員のお父さんとのエピソードを書いた作文で、内閣総理大臣賞を受賞されています。ほかの方は全て絵画での受賞であり加西市の絵画のレベルの高さがよく分かる出来事だと思っております。日吉小3年池田さんは国土と交通に関する図画コンクールで国土交通大臣賞、北条小4年大野さんは学校健康づくり啓発ポスターコンクールで優秀賞、北条小1年角田さんと泉小5年高橋さんは兵庫県小中高絵画展で審査員特別賞、それから学年最優秀賞を受賞されています。また宇仁小学校は学校として優秀ということで学校賞を受賞されています。絵画についてなかなか

かいただけない賞ですが、加西市の場合は当たり前のようにいただいて、非常に素晴らしい結果だと思います。

次に、3月4日はさわやか市民賞の表彰式と賞賜金の授与式がございました。泉中3年小篠さんは人権作文コンテストで内閣総理大臣賞、さらに税の作文コンテストでは国税庁長官賞をダブル受賞され、素晴らしい結果を残されています。私も小篠さんの人権作文を読みましたが、本当に心を打たれる素晴らしい内容でございました。また機会があればぜひ読んでいただければと思います。

北条中学校出身で報徳学園高校3年の森脩平さんは、バスケットボールで県大会優勝、インターハイベスト8に輝かれ、兵庫県最優秀選手にも選ばれています。森さんにはさわやか市民賞と賞賜金が贈られています。

宇仁小3年の岡田悠臣さん、6年の岡田琉生さんはスケートボードで近畿予選を突破し全国大会に出場されましたので、賞賜金をお渡ししています。スケートボードの練習場が加西市にないため、練習は宍粟市まで行かれているようで、表彰式の後に加西市にも施設があればいいなと言っていました。何とかできればなというふうに思っているところです。

3月5日は特別支援学校高等部の卒業式に行っていました。良い卒業式でした。最後のお母さんの挨拶には先生方への感謝の思いがあふれていました。卒業式に関しましては、3月14日に中学校、3月15日に特別支援学校の小・中学部、3月19日にこども園、3月21日に小学校での卒業式が挙行されております。委員の皆様には告辞を述べていただき、ありがとうございました。どこの学校や園であってもこの日を迎えるに当たって、本当にみんなで頑張ってきたということがよく分かりました。これからも子どもたちの成長を見守っていききたいなと思っています。

3月16日午後、加西 STEAM の一環としてアスティアかさいで関西大阪万博テーマ館のプロデューサー中島さち子さん主催のイベントがありました。その夜にはこども狂言塾の最終公演ということで、子どもたちは本当によく頑張っていました。野村萬斎さんも狂言「附子」を披露され最終公演にふさわしい内容になったと思っております。

3月18日のまち・ひと・しごと創生本部会議では、今後の加西市をどうしていくかということですが、教育委員会からは急激な少子化への対策として何とか住宅の建築などを通して人を増やしていってほしいということをお願いしておきました。それから、社会教育推進委員会については所用がありまして出席できておりません。

3月26日の子ども・子育て会議につきましては、第3期子ども・子育て支援事業計画の策定に関するアンケート結果についての意見や子育て環境の充実などについて、非常に貴重なご意見をいただいたところです。

教育部長

3月議会の概要について報告いたします。新年度に向けて質疑、一般質問を多数いただいております。質疑では質問された議員6名中全員、一般質問をした12人中7人の議員から質問を受けました。

まず、質疑においては、教育委員会から一部条例改正を提出していた学童保育園の設置に関する条例の改正について、内容としては休業時間中の料金設定、つまり今までなかった夏休み期間中という枠で料金設定をし直し、利用者にとって負担軽減につながるという趣旨をご説明したところです。また、令和5年度3月補正の予算について一部質問がありました。

そして、令和6年度の新年度予算について質問された主な点をピックアップしてご説明いたします。生涯学習課の伝統文化保存維持活動補助金という新たな制度を設け、それに伴う予算計上に関しての質問をいただいております。また、学校教育課の国際理解教育の推進事業として、国際交流あるいはイングリッシュキャンプなどの予算計上についての質問もありました。総合教育センターでは、現在2中学校に設置している校内フリースクールについて、残りの2中学校への設置の予算計上に対する質問があり、説明をしているところです。また、今回新たに特別支援教育支援員を設置しスクールサポーター事業を強化するというので、それについての質問もされました。最後に、これは教育委員会からではなく総務部から、学校教育施設の整備に充てる基金設置条例が上程されました。新たな学校施設を新築するための基金とご理解ください。

一般質問においては、当初予算で予算計上をしている学校再編について多くの質問がされ、タウンミーティングなどのこれまでの経緯やスクールバスの状況、統合中学校に向けての建設予定地について、あるいは宇仁校区の状況について質問をされました。その他では地域の文化資源の伝承についての質問、また今回NPO法人への委託から市直営方式に見直された児童療育事業に関する質問などがあり、市の方針を説明していくという状況でした。

市参事（学校再編担当）

統合中学校の建設予定地について報告いたします。今週月曜日に学校用地の発表がありました。その場所を囲った航空写真を資料に配布させていただきました。北条高等学校のグラウンドに隣接する場所に予定しており、段下町の池の一部も埋め立て、約4.7haを学校整備用地として計画しているところです。

次に、泉中学校区統合小学校開校準備委員会設置要綱についてご説明させていただきます。これは令和8年4月開校予定の泉中学校区統合小学校の開校準備委員会です。開校まで2年という期間ですので、4月すぐにスタートさせるため、要綱を整備しているところでございます。地域と保護者、学校関係から代表の方にお入りいただくということで、各地域とPTAから推薦していただいた委員と学校長で構成するメンバー

となっています。4月25日に泉小学校で第1回目の委員会を予定しています。この準備委員会については、各委員から選任していただく委員長に会議を運営していきたいと考えております。

次に、中学校の制服に関するアンケート調査について報告いたします。かねてより中学校の制服については、統合と時期を合わせて見直しを検討しようと校長会の中で話がされてきました。そこで、中学校統合に合わせて制服の見直しをするに当たり、保護者に今の制服についてどのようにお考えか、見直しの必要の是非をお聞きしようと考えています。最近では近隣の学校でも詰め襟やセーラー服からブレザータイプになっているところもありますし、ジェンダーフリーの制服というのもあります。

このアンケートにより、保護者のご意見を伺いながら見直すかどうかを判断し、もし見直すということなら今年度中に作業を開校準備委員会と合わせて進めていきたいと考えております。まずは4月に見直しをするかどうかについて、中学生の保護者、中学生、学校の先生、一部の小学校の保護者の方にもお聞きし、多くの方から制服の動向についていろいろなご意見を伺おうと計画しています。それから、統合中だけでなく北条中学校も合わせて制服の見直しを考えております。

教育委員の質問と市参事の回答

- ・統合中学校の建設ですが、実際にいつから計画してどういうふうなものを造っていくかというのは、実際におおよそは決まっているのですか。

(回答) 開校までのスケジュールで申し上げますと、令和6、7年度の2か年にわたって、敷地の造成や建物、外構の設計を行います。その後、令和8、9年の2か年で工事にかかります。最終的に令和10年4月開校に向け、今から4年かけて整備を進めていく流れになります。

- ・では、これからどういう加西市特有の中学校にするのか、例えば去年には公民館を併設した中学校の話とかもありましたが、結局そういうふうな目的に向けてどんなものを造るかというのも見学したりしながら同時に考えて造っていくということですね。

(回答) 中学校の設計に関しては2月、3月に中学校の先生を中心にアンケートを行い、いろいろなご意見をホームページに掲載しております。それらをまとめていきながら、最終的には、入札ではなくプロポーザル方式で事業者を選定していきます。設計業者が決まった段階で、学校の先生方や子どもたちの意見を聞きながら、中身を考えていきたいと思っています。先生方からの意見で一番多かったのは、「ゆったりしたスペースがほしい」というものでした。また、最近はフリースクールなどの関係もあり、「とにかく子どもたちが通いたくなるような学校を造ってほしい」

という意見もございました。そうしたことを重視しながらコンセプトを考えていきたいと思っています。

- またそういう時点には教育委員としても意見を聞けるというか、どうしたらいいのかというのは言っていたらと思います。こんな言い方をしたらいけません、何か違うところで進んでいってしまうような気がしてしまうので、どういう学校をどこに計画しているというのは言っていたら、教育委員会としても案を出したいと思っていますので、少し動かれる場合はこちらにも相談を持ちかけていただければと思います。なかなかかみ合えなかったらどうしようというのは同じで、そう見られてもどうかと思うので、意見がどうかというのは置いておいて、事前にこういう案があるのだけど、こちらはこういう学校がいいのではないかというようなことがあれば、またいろいろと教えていただけるようよろしくお願いします。

- 田んぼをしている人間としては、中学校予定地のため池を一部埋め立てるということで用水が気になりますが、昔と違って今はダムもあるので、水が少なければお願いしてダムから水を送ってもらえるのでそれほど影響もないでしょうし、多分耕作地自体が減ってきているというようなこともあると思います。関係の町には説明に行かれて了承を得られたと聞いていますが、予定地の一部が北条高校のテニスコート辺りにかかっているようですが、そちらは了承を得られているのでしょうか。

(回答) 兵庫県と北条高校からは、「高校生の学校活動が第一であり、それに支障がないように」とおっしゃっています。今、実際にテニスコートに用地がかかっていますので、クラブ活動や授業に影響が出ないように整備を進めていきたいと考えています。

- 要望というかお願いです。この設置者は市長になるのですが、文科省の補助といえど本当に生徒数に合わせたものしか出ないでしょうから、参事が言われていたように子どもたちがこういう活動をしたいとか、ゆったりしたスペースを持ちたいということになると市としても持ち出しが出てこようかと思えます。であっても、子どもたちが使いやすく学びやすい学校を造らなければいけないと思いますので、その点でも市長さんによろしくお伝えください。我々としても機会があれば言わせていただきたいと思います。

(回答) そういたします。

- 敷地のことでお聞きしたいのですが、北条高校の運動場隣のテニスコートですが、テニス部はなくなったということですか。それとも場所をほかに変えるのですか。

(回答) 北条高校のテニスコートがなくなってしまうので、工事が始まるまでにテニ

スコートは別のところに設けて、子どもたちのクラブ活動に支障がないように整備することで、学校とはお話させていただいています。

- ・ 泉中学校区小学校の準備委員会設置要綱についてご質問させていただきます。第1条ではこの委員会を設置するとなっており、第4条では「委員の任期は、原則として開校の前日までとする」と書いてあります。でも、第11条3項では要綱の失効について「要綱は、統合小学校の開校の日にその効力を失う」となっています。この差があるのは少し変かなと思ったのですが。

(回答) ご指摘いただいたとおり日付が統一されていませんので、改めて直させていただきます。

- ・ 中学校の制服に関するアンケート調査について質問させてください。今のご説明によると中学校の保護者だけでなく、小学校の一部の保護者も対象にされると言われましたが、大体どのような地区の保護者とか、何年生かといったアンケート対象者の範囲について案がありましたら、教えてもらってもよろしいでしょうか。それから、中学生は保護者全員を対象とするのですか。

(回答) 小学生の保護者を含める理由としては、制服を決めてからある一定の期間は新しい制服と今の制服の混在期間が出てくると思っています。アンケートを取ってもその新しい制服を着るのは、今の中学生ではなく小学生になるということです。それで、小学生の親御さんにもアンケートを取る必要があると考えています。その移行期間は未定ですが、小学校高学年の親御さんを対象に考えております。

- ・ 小学校高学年でも一部の保護者を抜粋して取るとなると問題があるかもしれませんので、その取り方についてもご考慮いただきますようよろしくお願いいたします。

- ・ 同じ点ですが、もちろん保護者の意見も大事ですけど、実際に制服を着るのは子どもたちなので、せめて小学校高学年の子どもたちにはどんな制服を着たいか聞いてあげてほしいなと思います。意見がいっぱい出てしまい取り留めなくなってしまうのは困るのですが、やはり子どもたちがこんな制服で勉強したい、活動したいという意見は聞いてあげてほしいと思います。

もう1点ですが、アンケートには「該当するものを三つ以内で選んでください」とありますが、見ていくと全部チェックしたくなるような内容なので、三つに限定するのはどうかなと思いました。でも、集計の仕方などいろいろあるかとは思いますが。

(回答) 最終的には制服メーカーを指定することになるのですが、公募方式で、各社からいろいろな提案を上げていただく際に、市の方からこういった機能を重視する

かをこのアンケートに基づいて参考にしたいと考えています。小野市や西脇市など制服の見直しをされている近隣市の状況を聞いておりますと、まずメーカーを決められて、最終的にそのメーカーとどういう制服にしていくかを決めるようです。何案かの中から皆さんに投票していただいて決めるという流れのようです。その辺りも皆さんのご意見を直にお聞きしながら決めていきたいと考えております。
(教育長の回答) 三つ以内ぐらいにしないと収拾がつかないということですね。

・高校生ぐらいになると制服で学校を選ぶという子どももいるほどです。もちろん義務教育なので学校は住所で決まるわけですが、やはり子どもたちがいいなと思う制服、それであって機能的で安価であれば一番いいですね。いろいろな意見を聞いていただきたいので、アンケートを取るのありがたいと思います。

・決定するのはいつ頃ですか。

(回答) まず、4、5月にアンケートを取り、方向性や方針、スケジュールについて、6月の開校準備委員会でお話させていただこうと思っています。そこでOKをいただければ、今年度にメーカーの選定まで進めたいと考えています。また、制服の見本市みたいなこともやってみたいと思っています。

(教育長の回答) 統合小中学校については、これからもいろいろなご意見を広くいただきながら、できるだけオープンな形で進めてまいりたいと考えております。先ほどもありましたようにご意見を拾うと同時に、もしこういうのがあったらいいというものも委員の皆様から寄せていただければ、反映できるものを反映して考えていけたらなと思っています。先ほども教育委員さんのご意見がありました。統合中学校については、国の補助というものに頼らざるを得ない巨額の工事になりますので、今の市の財政状況も含めてできるだけいいものを目指していくというふうになろうかなと思っています。どうかよろしく願いいたします。

教育総務課長

加西市教育委員会事務局処務規程の一部を改正する訓令の制定について報告いたします。改正内容については先ほどの議案第9号と同様に学校再編室を設置することによるもので、第5条別表に学校再編室を加え、記号を「加教再」とするものです。

学校教育課長

小・中・特別支援学校の学校教育活動について報告いたします。

3月5日、加西特別支援学校高等部の卒業式を皮切りに、3月21日の小学校卒業式まで順次全て予定どおり立派な卒業式を行うことができました。教育委員の皆様におかれましてはご出席大変ありがとうございました。また、3月22日に市内全ての

学校で修了式を無事に終えることができました。その後子どもたちは春休みに入りましたが、先生方は既に令和6年度に向けた準備に忙しく勤務しております。

3学期中は新型コロナこそあまり目立ちませんでしたが、インフルエンザによる学級閉鎖は数件発生しております。長引くことはありませんでしたが、実は小学校の卒業式直前に6年生が学級閉鎖となった学校もあり、少し心配しましたが、無事に何とか予定どおり卒業式を行うことができました。令和5年度1年間を通してインフルエンザには随分悩まされましたが、いずれの学校も学校長の判断の下、適切な対応ができたと思っております。何よりもまず安心安全な学校を目指し、今後も安定した学校運営を指導してまいります。

次に、令和6年度教育委員計画訪問（案）についてご連絡いたします。令和6年度も全ての学校に計画訪問を行う予定にしております。今のところこども園も含め9回、学校は7回、こども園は2回に分けて行う計画をしております。大変お忙しいとは思いますが、ご参加よろしく願いいたします。

もう一つは、令和6年度オープンスクールと行事予定一覧についてです。各学校からの報告を基に。運動会、体育祭、卒業式、学習発表会、音楽会、合唱祭、オープンスクールの日程をまとめております。委員の皆様にはご都合に合わせてですが、1校でも多くの学校を訪問していただけますよう、よろしく願いいたします。令和6年度もどうかよろしく願いいたします。

教育委員の質問と学校教育課長の回答

・令和6年度の体育祭は10月ですね。これは暑さ対策ですか。

(回答) そうです。小学校だけですが、以前から検討していたことが実現になりました。

生涯学習課長

生涯学習課からは2点報告いたします。

1点目、先ほど議案第6号でご審議いただいた社会教育推進員の研修会について報告いたします。4月24日夜7時半から9時までの予定でコミセン小ホールにて研修会を実施いたします。令和2年度から令和5年度までコロナの影響があり研修会を開催することができませんでした。その間、社会教育推進員の活動がストップしていたという地域の声も聞いておりますので、各町が社会教育活動を再スタートしていただけるように、研修会を開催いたします。社会教育推進員の役割や補助金について、地域社会教育の推進について等を事務局から説明させていただき、研修として、夢ころば主宰松尾弥生さんを講師にお迎えし、ワークショップ形式で各地域の活動などの意見交換を行う予定で、準備を進めているところです。

2点目、令和6年度公民館・オークタウン加西の職員体制についてご報告いたします。3月末で中央公民館と北部公民館の館長が退職となり、来年度から、新館長のものと、新たな体制で運営をしていきます。また、オークタウン加西については、今まで館長と職員1名の2名体制で運営してきましたが、4月から職員を1名増員した3名体制で運営していくこととなりましたので、報告いたします。

総合教育センター所長

令和5年度加西市立総合教育センター年報（第13号）について報告いたします。例年1年間の取組と今後の課題等を記した年報を作成し、第3回定例教育委員会で配付してきました。しかしながら、3月中旬に年報を完成するためにはスケジュールを遡ると、原稿締切りが1月中旬頃となるため、記載するデータはその1月時点までとなっていました。このことについてセンター内外から1年間のデータでなければ評価や報告が難しいという意見が上がっていました。そこで、今年度の年報から1年間を終えた時点、つまり3月末までのデータを入れたものを作成し、4月に1回目の印刷依頼にかけ、納品は5月連休明け、配付は5月中旬頃になる予定です。

図書館長

まず、特別整理期間作業結果について報告いたします。2月22日から29日にかけて加西市立図書館の蔵書点検を実施いたしました。館内にある図書資料を確認し不明本がないかどうかをチェックしました。それに合わせて3年前から不明になっている資料や汚れたり破損したりした資料、内容が時代にそぐわなくなった資料、保存期限切れの雑誌等を除籍いたします。資料種別ごとの蔵書冊数及び除籍冊数はご覧のとおりで、令和5年度は除籍対象資料と3年前からの不明本を合わせて8,006冊を除籍いたしました。資料には不明本の経年比較表も載せており、今年度15冊の本が不明でした。セキュリティーゲートの導入後、不明本は減ってきております。

続きまして、令和6年度こどもの読書週間イベントについて報告いたします。2001年12月12日に公布されたこどもの読書活動推進法により、こどもの読書週間の始まりの日である4月23日は子ども読書の日と制定されております。公益社団法人読書推進運動協議会主催のこどもの読書週間は4月23日からこどもの日を挟んだ5月12日までの20日間です。今年の標語は「ひらいてワクワク、めくってドキドキ」となっています。

加西市立図書館でもこどもの読書週間に関連したイベントを実施いたします。一つ目、えほんのひろばSPは、通常20分のえほんのひろばを延長し30分間実施します。二つ目は、BOOKでビンゴです。小学生以下の子どもを対象にビンゴカードに書かれた内容の本を図書館で借りて読んでいただきます。読んだ本の名前をカードに書いて、縦横斜めのどれかが三つが埋まればビンゴです。ビンゴができたら記念品をプレゼント

トします。9マス全て埋まれば抽選で図書館オリジナルトートバックがもらえます。ビンゴカード配布は4月6日から5月12日まで、完成したビンゴカードとプレゼントの引換え及びオリジナルトートバックの抽選申込みは4月23日から5月12日までです。

続いて、三つ目は作ってあそぼう「本からおはなしがとび出した！」です。4月28日10時から、小学生と幼児各25名ずつ先着順で参加いただけます。まず、参加者に紙でバッグを作っていただきます。次に、小学生は不思議なルーペで本のタイトルを読み取っていただき、その本に登場する人物や物の紙人形を図書館の中で五つ探して作ったバッグに入れていってもらい、集めた紙人形からお話のタイトルを答えて正解したら、そのタイトルのシールがもらえます。そして、幼児には動物のルーレットで動物の顔になるように絵を合わせ、その動物の紙人形を図書館の中で探してもらい、五つ集めましたらご褒美のシールがもらえます。図書館キッズコーナーで楽しく遊べる催しになっておりますので、お知り合いの方がいらっしゃいましたらご参加いただけるようにお知らせいただければと思っております。

教育委員の質問と図書館長の回答

・除籍というのはどういうことですか。

(回答) 図書館にはたくさんの本があり、借りられると汚されたり破られたりすることもあり、破ってしまった本の中には修理できるものもあるのですが、使用に耐えなくなってしまった本も一定何点かはございます。また、コンピューター関係など時代を表すような内容の書籍は、もう昔のことで今の時代にはそぐわなくなる資料というか、読んでいただくと間違った知識になってしまうものもあります。それで、そういう本は除籍と言いまして、捨ててしまう、処分するということになります。

図書館は大体20万冊ぐらいの本が所蔵できるように設計されていますが、毎年新しい本を購入しているので、そういう見直しをしないとたまるばかりで収容できなくなってしまいます。それで、そういう本は除籍として処分させていただいています。ただ、汚れてしまった物は処分をしますが、内容が古い本であっても一般の方には読んでいただける状態の良い物は、図書館入り口にリサイクル本としてご自由にお持ち帰りいただけるよう随時置いたりしています。そのようにまず利用者の方に還元できるよう、除籍された本を置いて読んでいただけるようにしております。

・そうした本は無料で頂けるのですか。

(回答) そうです。

・資料の「点検不明回数3回除籍分」というのはどういう意味でしょうか。

(回答) いつも大体2月後半に蔵書点検として、図書館を1週間ほど閉めてチェックさせていただいているのですが、そのときにデータ上で館内にあることになっている本が実際に図書館にあるのかをチェックしていきます。そうすると、実際に借りられている本は対象外ですが、本来ならば図書館にあるはずの本がないという状況の本が何点か出てきます。1回目で初めてそうなった場合は、利用者が持って帰ってしまっているという場合もあり、何日かたつと戻ってくるということがあります。ただ、同じ本が3回、つまり3年見ても出てこないということになると、不明というかどこに行ってしまったか分からないということなので、そういう本がデータ上で利用者の方から館内にあると見られてしまうと「あれ、どうしたのだろう」ということになりますから、データから消してしまいます。ということでなくなってしまった本としてデータを整理し、除籍します。

- ・3回というのは1年のうちに3回ですか。

(回答) 蔵書点検は1年に1度するものなので、3年たっても出てこないという本のことです。

- ・こどもの読書週間イベントのポスターを見させていただきましたら、とてもかわいらしい良いポスターを作っていただいているなと思います。それから、今日の資料にはイベントについての説明の下に、米印でどのイベントも参加費無料と丁寧に書いてくださっています。ただ、ホームページを閲覧させていただくと、同じ文言の内容にもかかわらず参加費無料という文言は見られません。また、ポスターにもないようで、ポスターは見栄え性もあるので書けないということもあるのかもしれませんが、ホームページのほうでは一言無料ですよと書いていただいてもいいのではないかという印象を受けました。

(回答) 分かりました。ありがとうございます。図書館が開催しているイベントは基本的に全て無料で、一部お金を取る場合でも本当に実費や材料費のみですし、こういうお子様向けのイベントは基本無料で行っています。ですが、ホームページのほうには全て参加無料という掲載をしたいと思います。ありがとうございます。

- ・一つ聞きたいのですが、1、2か月前に何かキッズコーナーに外国の方が来られて子どもの英語のお教室のようなものがあつたように思うのですが、それは大人が行ってはいけないのですか。「英語をもう一度勉強してみたい。子どものコーナーだったら分かるかな」と思いまして。

(回答) キッズコーナーの読み聞かせだったと思います。一応子ども向けというようにさせていただいていますが、一緒に来られた保護者の方も後ろの椅子に座って見ていらっしやいますし、もちろんお子様連れでない大人の方も来ていただけます。

子ども向けと一応書いてあるので申し込むのに少し抵抗があるかとは思いますが、当日普通に来ていただいて、たまたま立ち寄ったというふうにして見ていただく分には全然構いません。また来年度も実施すると思いますので、よかったですらぜひよろしくお願いたします。

1 1 協議事項

なし

1 2 教育委員の提案

なし

1 3 今後の予定について

- ・令和6年第4回定例教育委員会 4月23日(火) 14:00～5階大会議室
- ・令和6年第5回定例教育委員会 5月27日(月) 14:00～1階多目的ホール

1 4 その他

- ・先日、教育委員4名は小・中学校、こども園の卒業式、卒園式に2か所ずつ参加させていただき、この場をお借りしてお礼申し上げます。コロナが5類になったこともあり、今年私の行かせていただいた卒園式や卒業式では、全くマスク着用もなく従来どおりの式が行われていたようです。毎年恒例の伝統的な卒業式、卒園式ではありながらも、各園や学校の個性とといいますか特色ある式が行われていたと思います。

私の行った富田小学校では人数が少ないというのもひとつあるのですが、卒業生全員が皆さんの前で6年間自分の頑張ってきたことを何も持たずに発表されていました。本当に感動的な卒園式、卒業式を体験させていただき、この場でありがとうというお礼の意味も兼ねて報告させていただきます。

- ・私も卒業式に参加させていただきありがとうございました。特に中学校の卒業式では目の前に息子と妻がいて、すごく緊張したということもあったのですが、少子化で卒業生がだんだん少なくなってきました。校長先生の意向もあるので分からないのですが、特に小学校は地域と共にやってきているので、もしよかったですら来賓席にもっと地元の方も招待したら、より盛大にできるのではないかと思います。少ないという言い方をしたらいけないのですが、賀茂小学校など小規模の卒業式に出たのは今年が初めてだったので、もう少し地域の方に参加させてあげたらいいのではないかと思った次第です。校長先生の意向はどうか分かりませんが、取りあえず私の意見です。本当に招待していただきありがとうございました。

- ・私はこども園に行かせていただきました。私は中学校の教員をしていた中で小学校の卒業式や卒園式に行かせてもらい、子どもたちがとても立派というか「ああ、この前の幼稚園生がもうこれだけのことができるのだ」というのを常々見てきましたが、そういう子どもたちの育ちが何か小学校に上がったらまた「1年生で何も分からない子どもたち」という感じで、中学校に行けば小学校をきちんと出て学校を運営してきた6年生の子どもたちも、「1年坊主」というような言い方をされ、子どもたちの伸びを何か止めてしまっているのではないかと思います。

そういうことがないように、「子どもたちというのは6年でこれだけこういうことをしてきた子どもたちなのだ」ということは常々職員にも言いながら、例えば中学校の校長先生は小学校の卒業式などに行かれますので、子どもたちの成長の連続性というものをもっと大事にさせていただきたいなという思いです。繰り返しになりますが、子どもたちは本当に卒園式、卒業式をしっかりしてくださったなと思いました。

もう一つはこの後に残っている人事内示のことです。この3月で千石部長は定年ということもありますし、また学校現場に戻られる先生もいらっしゃるかもしれません。また、教育委員会以外の部署に行かれる方もいらっしゃるかもしれません。本当にここにいらっしゃる間、全霊で教育行政にご尽力いただいたことにお礼を言わせていただくとともに、4月から部署が変わってもまた健康に気をつけて頑張っていたらありがたいと思います。本当にありがとうございました。

1 5 質問及び討議の内容（非公開）

議案第10号 加西市教育委員会事務局及び学校その他の教育機関の職員の人事異動内示について

1 6 議決事項（非公開）

議案第10号 加西市教育委員会事務局及び学校その他の教育機関の職員の人事異動内示について

原案のとおり可決

この会議録は、事務局員が作成したものであるが、真正であることを認め、ここに署名する。

令和6年3月27日

出席者

(出席者署名)